

## 第47回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日 時：2021年3月29日（火）18：30～20：00

場 所：WEBにて開催

出席者：岡山医療センター（岩田 MSW、田中 MSW）

岡山赤十字病院（石原看護師、田村 MSW、常長事務）

岡山光南病院（宮森医師、平川 MSW）

岡山リハビリテーション病院（鼠尾医師、野津理学療法士、橋本氏）

岡山市立市民病院（梅田看護師）

岡山旭東病院（片岡 MSW、細谷事務）

岡山ろうさい病院（足立医師、和田 MSW）

岡山協立病院（平松理学療法士）

岡山大学病院（山下医師）

川崎医科総合医療センター（井上医師、潮 MSW、桑田 MSW、池田 MSW）

岡山市歯科医師会（中山医師）

都窪歯科医師（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田 CM）

備前保健所保健課地域保健班（岩瀬氏）

計施設名（敬省略・順不同）

### 議 事

#### 1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について

➤ 岡山リハビリテーション病院鼠尾医師より下記報告あり。

・自転車運転における医療・介護連携～運転の再開・中止に向けた支援のために～をテーマとし令和3年1月29(土)に開催した。

・事前アンケートでは「障害者・高齢者の高次脳機能障害や認知症患者の運転再開についてどう判断し説明をしたらいいのか分からない」「運転再開についての評価や基準、解釈について教えてほしい」等の意見が多かった。

・参加者はリハビリ職種が最も多く、次にケアマネジャーや医療ソーシャルワーカーが多い結果となった。

・研修を知ったきっかけとして所属する団体からの案内、チラシで知ったとの意見が多く、参加者の満足度も「大変よかった」「よかった」が9割と満足度の高い研修となった。

・市民への普及活動としてグッズを用いることで多くの市民に情報発信をすることができたが、動画配信型のサービスでは高齢者が視聴することは難しい印象であった。

・2元コードよりアンケートフォームへ誘導することで、啓発内容の理解度の確認ができたことはとても有効であった。

・介護が必要となる主な原因の上位である、「脳血管疾患」「骨折・転倒」は増加傾向であるため、今後とももも脳ネットの役割は大きいと考えている。

その他

- ・次年度の脳卒中地域連携普及推進強化事業の幹事病院を川崎医科大学総合医療センターが担当する予定となっている。
- ・地域連携パスの医療者用パスが前回改訂から、年数が経過しているため、次年度改訂が必要かと考えている。改訂の方法について検討していく必要がある。

【今後の会議日程】

- ・第 68 回 もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：開催未定

場所：未定

- ・第 48 回 理事会

日時：オンラインでの開催を検討中

（書記 川崎医科大学総合医療センター：桑田）